フルートとチェンバロ
～バロックから現代まで～

RISONANZA 2026

二つの楽器が描く、時を超える共鳴
La risonanza attraversa il tempo

演奏予定曲

18世紀フランス宮廷作曲家による鳥を題材にした作品を集めて
F. クープラン、ダンドリュー、ラモー

J. B. de ボアモルティエ (1689–1755)
6つのフルート・ソナタ Op.91-2 ト短調

F. クープラン (1668–1733)
王宮のコンセール 第4番 ホ短調 より

J.-M. ルクレール (1697–1764)
フルート・ソナタ Op.9-7 ト長調

林　光 (1931–2012)
七つの子 フルートのための3つの変奏曲

吉松　隆 (1953–)
デジタルパード組曲 Op.15

他

2026.
11.29（日）
13:30 開場　14:00 開演

松本記念音楽迎賓館 Aホール
東京都世田谷区岡本 2-32-15

リゾナンツァ　RISONANZA
フルート／段田尚子
チェンバロ／加久間朋子

フルートの段田尚子とチェンバロの加久間朋子が2019年の共演を機に結成したユニット名。
「RISONANZA」とはイタリア語で共鳴を意味する。
この二つの楽器から生まれる響きの可能性、多様性を探求し、
演奏会ではバロックから現代までの作品を取り上げ活動をしている。

RISONANZA 2026

ごあいさつ



二人が出会って以来、フルートとチェンバロによるデュオとして演奏活動を続けてまいりました。

モダンフルートとチェンバロという活動の時代が異なる二つの楽器を通して、バロックから現代まで、時代を越えて響き合う音楽の世界、をお届けしています。

今回の演奏会では、前半に 18 世紀フランス宮廷の作品、後半に現代邦人作曲家による作品を取り上げました。

18 世紀には、楽器の発達とともに、鳥のさえずりを音楽で表現した作品が数多く生まれました。
そこに現代の「鳥」をテーマとした作品を重ねることで、一つの音楽の物語を描いてみたいと考えています。

この二つの世界がどのように響き合い、新たな景色を見せてくれるのか――私たち自身も大変楽しみにしております。

秋の一日、豊かな自然に囲まれた松本記念音楽迎賓館 A ホールにて、皆様とご一緒にそのひとときを過ごせますことを、心より楽しみにしております。

演奏者プロフィール

加久間朋子 カクマ トモコ
（チェンバロ）



洗足学園大学音楽学部卒業。在学時より古楽研究会 Origo et Practica にてチェンバロ奏法、通奏低音奏法を故鍋島元子のもとで研鑽。ミラノ音楽院にて、故 E. ファディーニのマスタークラスを修了。イタリア、ドイツ、アメリカでソロ及びアンサンブル公演。
５人のユニット「アンサンブル音楽三昧」で '08 年 CD" 音楽三昧 // バッハ ファンタジーとフーガ" が第 7 回サライ CD/DVD 部門大賞受賞。
2016 年まで鍋島の遺志を引き継ぎ、古楽研究会 Origo et Practica 代表を務めた。ヴァイオリン奏者・川原千真と 10 年間に渡り進めてきた『ルクレール ヴァイオリンソナタ全曲演奏会』を今年 2 月に完結。日本チェンバロ協会会員、ギタルラ社東京古典楽器センター講師、相模原音楽家連盟会員。

段田尚子 タンダ ナオコ
（フルート）

ニューヨーク州の小学校でフルートを始める。上野学園大学卒業。在学中米国コロラド州アスペン音楽祭に奨学金を得て参加。桃華楽堂御前演奏に出演。ミラノ市立音楽院ポストディプロマコース修了。長年上野学園大学及び上野学園中学校・高等学校で講師を務めた。故野口龍氏、ラファエレ・トレビザーニ氏、その他内外の多くの師から学ぶ。イタリアで開催されたラファエレ・トレヴィザーニ国際夏季フルートセミナーにてアシスタント講師、イタリアフルート協会主催国際フルートセミナー FALAUT CAMPUS（サレルノ大学）の講師を務め、国際的な教育現場にも携わる。「SOAVE フルート音楽教室」主宰。リサイタルシリーズ「様々な空の下で」を主宰。教え子には、コンクール上位入賞者、演奏家、指導者などを多数輩出。

チケット

前売り	3,500 円
当日	4,000 円
ペア券	6,700 円

※ペア券は前売りのみ・2 名様分

お申込み・お問い合わせ

e-mail
risonanzachambermusic2@gmail.com

Tel 090-8103-2903（リゾナンツァ事務局）

会場紹介



松本記念音楽迎賓館
A ホール

松本記念音楽迎賓館は、パイオニア創業者であり、公益財団法人音楽鑑賞教育振興会の設立者の松本望・千代夫妻の居宅として建築されました。2001 年（平成 13 年）、夫妻の遺志を継いで、音楽教育の実践の場、一般にも利用できる記念館として開館し、現在様々な催しが行われています。

東京都世田谷区岡本 2-32-15
電話：03－3709－5951



松本記念音楽迎賓館

●東急線「二子玉川」駅《東口４番のりば》
東急バス［玉31］「成城学園前駅」行き または
「成育医療研究センター・美術館」行き
所要時間15～20分

●小田急線「成城学園前」駅《南口２番のりば》
東急バス［玉31］「二子玉川駅」行き
所要時間15～20分

バス停「岡本三丁目」下車徒歩5分

※［玉07］系統の「成城学園前駅西口」行き、「二子玉川駅」行きはバス停「岡本三丁目」を通りませんので、ご注意ください。

住所：東京都世田谷区岡本2-32-15
電話：03-3709-5951

